岩手県共同募金会

赤い羽根 NEWS

あなたの募金はあなたの町へ。

赤い羽根共同募金で購入した送迎車両で、命を救われました

大船渡市で障がい者福祉サービス事業を展開するNPO法人さんりくこすもす（利用者30人）では、送迎車両が老朽化したため、岩手県共同募金会からの助成を受けて、9人乗りの車両を購入しました。

納車になって1か月後、東日本大震災が発生し、市内赤崎町にあるリサイクルショップ近くまで津波が押し寄せました。法人の職員は車両をフル回転し、利用者を高台にある県立福祉の里センターに避難させ、その後は4棟のグループホームのうち、被災を免れたグループホームで数日を過ごしました。

里見節子理事長は「新しい車に命を助けられました。共同募金に寄せられた皆さまの温かい善意に感謝しています」と話しています。配備された共同募金助成車両は、今日も利用者の送迎、リサイクルショップの商品運搬や回収などに活用され、利用者と職員の笑顔を広げています。

じぶんの町を良くするしくみ。 赤い羽根共同募金

赤い羽根共同募金は、
あなたの町の子どもたち、
高齢者、障がい者などを支援する
さまざまな福祉活動に役立てられます。
災害時には、「災害ボランティアセンター」
の設置や運営など、
被災地支援にも役立っています。

10月1日～12月31日 赤い羽根共同募金

赤い羽根 検索 www.akaihane.or.jp

共同募金へたくさんのご協力をいただき

ありがとうございました

平成23年度の募金実績額

3億5,417万円

赤い羽根一般募金　1億8,762万円（10月～12月実施）
歳末たすけあい募金　1億6,655万円（12月実施）

皆様からお寄せいただいた共同募金は、社会福祉協議会が実施している「ふれあい・いきいきサロン」や「配食サービス」、「子どもたちへの福祉教育支援」等の各種事業、ボランティア団体や町内会における福祉活動備品の整備、防災福祉マップの作成など、さまざまな地域福祉活動に活用されています。

地域の絆が強まっています

安全・安心の地域づくり支援事業

防災福祉マップを作成し、「自主防災隊」の炊き出し訓練も行いました。「絆あいさつ・助け合い町内」を合い言葉に、地域の絆が強まっています。
（写真：盛岡市松園一丁目町内会）

乗り降りが楽な送迎車両が大活躍

施設整備費

県立一戸病院内で喫茶と花屋、小鳥谷地区で作業所を運営しています。からだの不自由な人も乗り降りが楽な送迎車両が大活躍しています。
（写真：（福）泉の園 ほっとワークのぞみ・一戸町）

元気に「歌」って地域交流

福祉のまちづくり支援事業

マイクカラオケ、セカンドマイクなど交流会用の歌の機器をそろえました。地域の高齢者などが歌を楽しみながら、元気に交流しています。
（写真：ふれあいサロン「お茶っこの会」・久慈市）

手話ゲームや手話コーラスを楽しむ

福祉のまちづくり支援事業

私たち手話サークルは地区サロン、障がい者施設、地区児童館などで手話ゲームや手話コーラスで交流を深めています。購入した手話勉強用機器が、活動に弾みをつけています。
（写真：宮守村手話サークルやまゆり・遠野市）

視覚障がい者へ迅速に情報を提供

福祉のまちづくり支援事業

かねてより希望していたパソコンを購入しました。台数が増えたことで、点訳作業がスピード化。視覚障がい者の方へのより速い情報提供が可能になりました。
（写真：点訳EYE工房・奥州市）

一人暮らし高齢者への弁当づくり

福祉のまちづくり支援事業

一人暮らし高齢者への手の込んだ弁当づくりが好評です。冷蔵庫を整備したことで食品の品質管理ができ、食を通した健康づくりが一層進んでいます。
（写真：田野畑村食生活改善推進団体連絡協議会）

お問い合わせは

社会福祉法人 **岩手県共同募金会**

〒020-0831 盛岡市三本柳8-1-3（ふれあいランド岩手内）☎019-637-8889　FAX019-637-9712

本会のホームページ http://www.akaihane.or.jp/

または岩手県共同募金会市町村共同募金委員会（各市町村社会福祉協議会内）

あなたの募金を
あなたの地域の
福祉に役立てます

じぶんの町を良くするしくみ。

「あなたの募金はあなたの町へ。」――。今年もこのキャッチフレーズのもとに共同募金運動がはじまります。

赤い羽根共同募金は皆さまのお住まいの町の子育て支援、ひとり暮らし高齢者食事サービス、障がい者施設の車両整備、地域の防災福祉マップ作成など、さまざまな地域福祉活動に役立てられるとともに、災害時には「災害ボランティアセンター」の設置運営など、被災地支援にも活用されています。

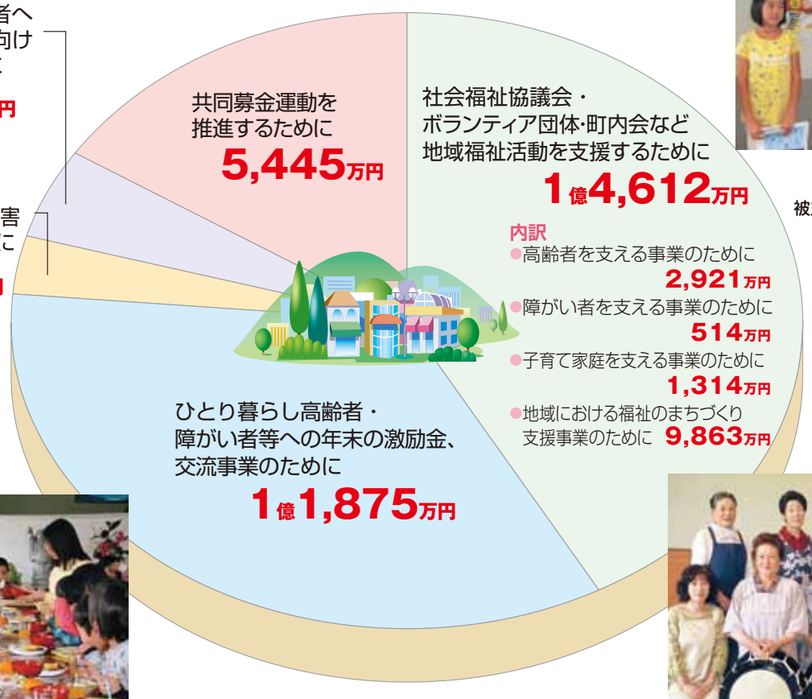
地域福祉活動推進のため、皆さまの温かいご協力をお願いします。

今年度の目標額

3億4,629万円

赤い羽根一般募金	2億523万円
歳末たすけあい募金	1億4,106万円

今年度の目標額と使いみち



ボランティア保育ママの会
グランマ・矢巾町
被災地支援用視聴覚機器整備

遠野市宮代ふれあいの会・遠野市
高齢者の在宅交流・手作業活動の場整備

麦っ娘・久慈市
世代間交流用太鼓整備

あなたの募金は「災害復興ボランティアセンター」の運営など被災地支援にも役立っています

海岸を清掃するボランティア

陸前高田市災害ボランティアセンターのスタッフとボランティアの皆さん

自分たちのまちの復興に向けて

毎年皆さまからお寄せいただく赤い羽根共同募金の一部は「災害等準備金」として積み立てられています。

この災害等準備金は大規模な災害が発生した時に、被災地支援を行う災害ボランティアセンター等の設置・活動経費として助成され、被災県の災害等準備金が不足するときは、全国の共同募金会が応援するしくみになっています。

東日本大震災では、本県に26か所の災害ボランティアセンターが設置され、被災者のニーズ把握、活動するボランティアのコーディネートなど被災地(者)支援を行ってきました。

これまで全国から延べ人数で約40万人(今年7月末現在)を超える方々にボランティア活動へのご協力をいただいています。

復興期にある沿岸地域の災害復興ボランティアセンターの活動は、側溝の清掃、引っ越し補助、花壇整備などに加えて、地元住民参加型の海岸清掃、畑の再生、養殖いかだづくりといった農林漁業や地域づくりに関するものなど、支援のニーズが多様化しています。

陸前高田市災害ボランティアセンターでは、ボランティア活動人数が11万2千人(今年7月末現在)を突破しました。

毎週末には現在もリピーターを含めて400人前後のボランティアが活動しています。

同災害ボランティアセンター及び沿岸地域の各ボランティアセンターでは、自分たちのまちの復興に向けた活動を積極的に展開。岩手県共同募金会はその活動を資金面から応援しています。

畑の再生のためのボランティア活動

社会福祉法人岩手県共同募金会
会長 桑島 博

赤い羽根共同募金は「じぶんの町を良くするしくみ。」として、誰もがともに支え合い、ご高齢の方や障がいのある方、子育て中の方など、すべての方が安心して暮らすための取り組みをしている団体や住民を支援しています。

また、災害時にも“地域を支える共同募金”という役割を果たすため、東日本大震災発生後は、災害義援金及び被災地支援団体に資金助成を行うための募金を募集、お寄せいただいた善意は、皆さまの真心と一緒に被災者や被災地等で支援活動を行っている団体にお届けし、現在も支援を続けているところです。

今年も、あなたの町で行われている地域福祉活動や、被災地支援をはじめとするボランティア活動推進のため、皆さまの温かいご支援、ご協力をお願い申し上げます。

支える人を支えるしくみ

岩手県共同募金会では今年度、被災者の生活支援や地域復興に向けた取り組みを支援する「住民支え合い活動助成事業」と「生活・交流支援助成事業」をスタートさせました。

この助成事業は、東日本大震災による被災者支援を行う住民グループや団体に活動費用を助成し、被災地の復興及び地域の支え合い活動を応援することを目的としています。

詳しくは、本会ホームページをご覧いただき、不明な点は本会またはお住まいの市町村共同募金委員会まで、お気軽にお問い合わせ下さい。